

主な出来事 (2008年4~6月)

三重・愛知

全国・海外

4月

- 四日市市が、保健所政令市への移行に伴い、四日市市保健所と四日市市食肉衛生検査所を設置。〈4/1〉
- 三重県が、食品の安全性を確保するため、本年度実施する監視指導計画をまとめた「食の安全・安心確保のための監視指導計画」を策定、公表。〈4/1〉
- 尾鷲市が、三重県立熊野古道センター地内の「夢古道おわせ」に、海洋深層水を活用した温浴施設「夢古道の湯」をオープン。〈4/11〉
- 四日市市と中部国際空港を結ぶ海上旅客航路の運航をセラヴィ観光汽船から譲渡された新会社YALが、正式に運航を開始。〈4/15〉
- 全国財務局長会議で、東海財務局が管内経済情勢を報告。総括判断を「これまでの拡大基調が緩やかにになっている」として、5年ぶりに下方修正。〈4/21〉

- ガソリン税（揮発油税・地方道路税）などの道路特定財源の暫定税率を定めた租税特別措置法の期限が到来し、暫定税率が失効。〈4/1〉
- 米連邦準備理事会（FRB）のバーナンキ議長が、議会証言で、米国経済について2008年上半年期のマイナス成長の可能性に言及。〈4/2〉
- 衆参両院本会議の同意を受け、政府が、空席となっていた日本銀行の第30代総裁に、白川方明副総裁を任命。〈4/9〉
- 厚生労働省・社会保険庁が、長寿医療制度（後期高齢者医療制度）などにかかる保険料を年金から支払う枠組みを開始。〈4/15〉
- 日本銀行が「経済・物価情勢の展望（展望レポート）」を公表。これまでの利上げを視野に入れた路線から、中立的な金融政策運営の立場に転換。〈4/30〉

5月

コアーカス

- 三重、岐阜、福井、滋賀の4県による「日本まんなか共和国」の「文化首都」を、福井県越前市から三重県東紀州地域に移転する遷都式を開催。〈5/11〉
- 伊勢商工会議所が、伊勢神宮を有料で案内する「お伊勢さん観光案内人」の第1期生の認定証交付式を開催。〈5/17〉
- 四日市市が、市民などが暮らしの中で排出する二酸化炭素を削減する取り組み「よっかいち1人1日1キログラムCO₂ダイエット」のホームページを開設。〈5/27〉
- 生物多様性条約の第9回締約国会議（COP9）で、2010年の第10回締約国会議（COP10）を名古屋市で開催する決議案を採択。〈5/30〉
- 2009年のF1再開に向け、鈴鹿市をはじめとした周辺市町や国、県、地元経済界、企業などが「鈴鹿F1グランプリ地域活性化協議会」を設立。〈5/30〉

- 4/30の衆議院本会議で税制改正関連法が成立したことを受け、ガソリン税などの道路特定財源の暫定税率が復活。〈5/1〉
- 福田康夫首相が来日中の胡錦濤中国国家主席と会談。「戦略的互惠関係」を包括的に推進することなどを盛り込んだ、日中共同声明を採択。〈5/7〉
- 2日深夜から3日にかけて大型サイクロン「ナーギス」が通過したミャンマーで、軍事政権が被災地を除く各地で新憲法案の賛否を問う国民投票を実施。〈5/10〉
- 中国西部の四川省を震源とするマグニチュード8.0の大規模地震が発生。被災者数は4千万人以上に。〈5/12〉
- 経営力向上や事業承継など、中小企業が直面する課題に対してワンストップできめ細かな支援を行う「地域力連携拠点」の事業が全国一斉にスタート。〈5/30〉

6月

- 経済産業省が、新エネルギーの普及啓発拠点「次世代エネルギーパーク」として、愛知県が計画中の「あいち臨空新エネルギーパーク」を認定。〈6/6〉
- 6/1の住民投票の結果を受け、御浜町議会全員協議会で、町長と町議会議長が熊野市長と同市議会議長に合併協議を申し入れる事案を、全会一致で承認。〈6/6〉
- 愛知県が平成20年版「あいちの食育いきいきレポート」を作成。県の取り組みなどをまとめた、初の愛知県版「食育白書」との位置づけ。〈6/19〉
- 鳥羽市の「海の博物館」が、韓国・濟州島の「海女博物館」との連携による「海女」の世界遺産無形文化財登録に向け、同博物館に海女道具一式を贈呈。〈6/21〉
- 三重県が、平成20年度「一万人アンケート」結果速報を発表。「三重県は住みやすい」と回答した県民の割合は74.7%と、調査開始以来最低を記録。〈6/21〉

- 6/3から3日間の日程で行われた、国連食糧農業機関（FAO）主催の食料サミットが閉幕。農業投資拡大や貿易障壁削減などをうたった宣言を採択。〈6/5〉
- 福田康夫首相が日本記者クラブで演説。北海道洞爺湖サミットの主要テーマの一つである地球環境問題についての日本の対策「福田ビジョン」を発表。〈6/9〉
- 参議院本会議で、福田康夫首相に対する問責決議案が賛成多数で可決。首相問責決議の可決は現行憲法下で初。〈6/11〉
- 岩手県内陸南部を震源とするマグニチュード7.2の大規模地震「岩手・宮城内陸地震」が発生。岩手県奥州市と宮城県栗原市で震度6強を記録。〈6/14〉
- 大阪市で開催された主要国（G8）財務大臣会合が共同声明を発表。原油や食料の価格上昇に対する懸念などを表明。〈6/14〉

コアーカス 四日市市が「1人1日1キログラムCO₂ダイエット」のHP開設

四日市市は5月27日、「よっかいち1人1日1キログラムCO₂ダイエット」事業のホームページを開設しました。この事業は、ホームページを活用して市民の参加を募るCO₂削減の取り組みです。具体的には、参加登録をした市民が1ヶ月間のCO₂削減の目標項目を選択したうえで、日々の達成状況を入力すると削減されたCO₂量が累計される仕組みです。四日市市ではこの事業を、本年3月発行の「四日市市地球温暖化対策地域推進計画」の重点プロジェクトと位置づけており、市民一人ひとりが地球温暖化対策を身近なところから考え、行動に移す契機となることが期待されています。